

令和7年度 第5回 地方独立行政法人長野市民病院評価委員会 議事録

1 日 時 令和8年1月22日（木曜日） 午後零時55分から午後1時27分まで

2 場 所 長野市民病院 市民健康ホール

3 出席者

（出席委員）

奥山 隆平 委員長
篠原 加代子 委員
田中 幹夫 委員

（委員以外の出席者）

池田 宇一 （地方独立行政法人長野市民病院理事長）
関 仁誌 （ 同 理事）
山本 寛二 （ 同 理事）
下谷 由紀子 （ 同 理事）
櫻井 伸一 （ 同 理事）
木下 美恵子 （ 同 事務部副部長兼財務課長）
北原 啓祐 （ 同 人事課長）
高沢 貴行 （ 同 医事課長）
蓮見 亮 （ 同 経営企画課長）
丸田 崇紘 （ 同 経営企画課課長補佐）

（事務局）

小林 雅裕 （長野市保健福祉部長）
西山 純一 （長野市保健福祉部参事兼医療連携推進課長）
相澤 優充 （ 同 主幹兼医療連携推進課長補佐）
立山 晴樹 （ 同 医療連携推進課長補佐）
塚田 千保子 （ 同 医療連携推進課係長）

4 議 事

(1) 第4期中期計画（案）について

- ・ 第4期中期計画期間年度別予算 【資料1-1】
- ・ 第4期中期計画目標指標一覧 【資料1-2】
- ・ 第4期中期計画（案）＜説明用＞ 【資料1-3】
- ・ 第4期中期計画（案） 【資料1-4】
- ・ 答申書（案） 【資料2】

○ 開 会 午後零時55分

(事務局)

時間前ではございますが、皆さんお揃いですので、始めさせていただきますと思います。委員の皆様には大変お忙しい中、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

本日は松本委員、水野委員から事前にご欠席のご連絡をいただいておりますが、また川合委員につきましては、本日、急遽ご欠席という連絡をいただきましたが、地方独立行政法人長野市民病院評価委員会条例第7条第2項の規定で定めます定足数を満たしておりますので、ただいまから令和7年度第5回地方独立行政法人長野市民病院評価委員会を開催させていただきます。本日の会議の進行を務めさせていただきます、保健福祉部医療連携推進課の相澤です。よろしくお願いいたします。

本日の会議につきましては、午後2時30分頃の終了を予定しております。

また、本日の会議につきましては、公開で行い、議事録調製のため録音させていただきますので、ご了承をお願いいたします。

それでは、はじめに奥山委員長からご挨拶をいただきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

(奥山委員長)

ご多忙の中、委員の先生方にはお集まりいただきまして、ありがとうございます。適切な議事進行を努めてまいりたいと思いますので、お力添えのほどよろしくお願いいたします。

なお、この後、ご審議いただきます第4期中期計画案については、本日のご審議を踏まえまして、評価委員会としての最終的な意見を取りまとめたいと考えております。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(事務局)

ありがとうございました。次に、議事に入ります前に、前回第4回評価委員会の議事録の確認をしたいと思います。事前にお送りいたしました議事録(案)について、何か修正事項等がありましたら、よろしくお願いいたします。

よろしいでしょうか。それでは第4回評価委員会議事録については、決定とさせていただきます。市のホームページにおいて公開させていただきますので、よろしくお願いいたします。

次に、次第の「3 諮問」をさせていただきます。

第4期中期計画につきましては、既に「骨子案」、「素案」とご審議いただけてきたところではありますが、市の「評価委員会条例」では、市が中期計画を認可するに当たっては、「評価委員会は、市長の諮問に応じて、意見を述べるものとする。」と規定されておりますので、本日の「第4期中期計画(案)」のご審議に先立ち、諮問をさせていただくものでございます。

つきましては、本件を評価委員会へ諮問させていただきますので、保健福祉部長から委員長へ諮問書を伝達いたします。

<諮問書交付>

それでは議事に入らせていただきます。評価委員会条例第7条第1項の規定により、委員長が議長となりますので、ここからは奥山委員長に議事の進行をお願いしたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

(奥山委員長)

それでは、議事の(1)第4期中期計画(案)について、審議を行いたいと思います。

前回、審議を行いました第4期中期計画(素案)から変更、追加した項目を中心に、長野市民病院から説明をお願いします。

(市民病院)

[資料1-1~4について説明]

(奥山委員長)

ありがとうございました。続いて、資料2について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

[資料2について説明]

(奥山委員長)

ありがとうございました。

それでは、説明のありました資料1-4の第4期中期計画(案)について審議を行います。前回の委員会でも、ほとんどの項目について、ご審議いただいておりますので、全項目一括で審議したいと思います。

本日は、第4期中期計画(案)に関する最後の審議となりますので、委員の皆さんの忌憚のないご意見をよろしくお願ひします。

それでは、ご意見ご質問等いかがでしょうか。

(田中委員)

予算の質問になります。2029年の収支計画で減価償却費が増えてマイナスになるということで、電子カルテはどれくらいの規模の投資になるのかということと、減価償却における耐用年数は5年でしょうか。

もう一点ですが、対修正医業収益委託費比率が、他の経費はポイントが上がっているのですが、これだけが0.5ポイント下がっていますが、理由を教えてください。

(市民病院)

電子カルテの金額は14億円で、減価償却期間は5年で計算しました。

給与費比率は、計算としては毎年、定期昇給があるのと、人事院勧告もかなり大きい金額で増えていくという前提で計算をしておりますので、比率が上がっていきます。

薬品比率につきましても、これまでの傾向を見ますと、毎年かなりの金額が増えており、中期計画の期間中も薬品費が大きく伸びていくという前提で計算しておりますので、こちらも比率が

上がっていきます。

委託費比率につきましては、できるだけ抑えたいという考えで、それほど大きく委託費は増えない前提としており、それに対して収益は大きく増やしていくという計画ですので、比率が下がっていくようになっています。

(奥山委員長)

今の回答でよろしいでしょうか。

(田中委員)

はい。ありがとうございます。

(奥山委員長)

篠原委員はいかがでしょうか。

(篠原委員)

何回か会議を重ねていただいてこの計画案ができて、皆さんで検討して大変良い中期計画ができていないかと心強く思っております。救急車も全部受ける、現場の先生方、看護師さんはじめ、医療関係の職員や事務の方が頑張られていて、いっぱいいっぱい状態になっているのかどうか、心配になりながら伺っておりますが、市民とすれば、この体制を作っていることに大変感謝しております。

(奥山委員長)

田中委員、まだ時間がありますので何かございましたら、どうぞ。

(田中委員)

お願いいたします。この4年間の話ではないですけど、2029年度の総利益がマイナスになる。これが減価償却費で、年間で2億8000万ですね。これがこの後、概ね4年間続くとなると、その後はやっぱりちょっと厳しいというような、そんな見通しをされているのですか。

(市民病院)

その時の収益の状況がどうなるかというのは、今のところ予測ができていないので、赤字か黒字かというのはまだ計算はできないのですが、減価償却費が同じ金額となるので、収支は厳しくなると思います。ただ、その電子カルテの導入の仕方によっては、減価償却ではなくて利用料になる可能性もあり、そうなるともた金額がどうなるか分かりませんが、減価償却費で計算すると収支は厳しいものになると考えます。

(田中委員)

利用料になるというのは、クラウド化するとかそういうようなイメージですか。

(市民病院)

クラウド化して費用が利用料になるとすると、減価償却費よりは1年ごとの費用は少なくなるかもしれないです。

(奥山委員長)

特に修正点がないということでしたら、第4期中期計画の認可については原案のとおり、当委員会から市長宛てに答申をさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。ただし、本日3名の委員の方がご欠席されています。現時点では修正のご意見はございませんが、修正のご意見が仮に欠席の委員の方から出た際には、事務局と相談させていただきまして委員長に一任いただきまして、その修正案をもって当委員会から市長宛てに答申をさせていただきたいと思いますが、そのような形でよろしいでしょうか。

(委員一同) <了承>

ありがとうございました。それでは欠席の方にはご意見を伺うといたしまして、当委員会としては、現時点では、この原案どおりということでも市長宛てに答申をさせていただきたいと思います。

この第4期中期計画は、この後、3月の市議会定例会に提出となりまして審査いただき認可されることとなりますので、よろしく願いいたします。

以上をもちまして本日の議事は全て終了しました。全体を通じて委員の先生方から何かございますか。

よろしいですか。円滑な議事進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

それでは進行を事務局へお返しいたします。

(事務局)

ありがとうございました。

「5 その他」といたしまして、事務局から今後の予定につきましてご説明申し上げます。

(事務局)

本年度の評価委員会は、今回をもちまして終了となります。来年度の委員会につきましては、6月以降の開催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。

なお、本日の議事録の取扱いですが、次回の委員会まで期間が空きますので、事務局で議事録(案)を作成し、後日、郵送又は電子メールで各委員の皆様にご確認をさせていただき、ご承認をいただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

(事務局)

最後に、小林保健福祉部長からご挨拶を申し上げます。

(小林保健福祉部長)

保健福祉部長の小林でございます。いつもお世話になります。本日は答申案をご決定いただきありがとうございました。

今回は、本年度最後の評価委員会ということなので、お礼の言葉を一言述べさせていただきたいと思います。

委員各位におかれましては、昨年5月19日にご就任いただいて以来、公私ともに大変にお忙しい中、本年度は5回にわたる評価委員会において、熱心にご審議いただくとともに、貴重なご意見を賜り、心からお礼を申し上げます。

本年度の評価委員会では、令和8年度からスタートする第4期中期目標、それと第4期中期計画についてご審議をいただいたほか、毎年度実施します業務実績評価に加え、第3期中期目標の期間終了時に見込まれる業務実績評価についても、ご審議をいただいたところでございます。

大変盛り沢山な内容で、かつタイトなスケジュールの中、奥山委員長の的確な進行と委員の皆様のご協力により、本日で全ての審議を終了することができました。改めて感謝を申し上げます。

委員の皆様には、引き続き市民病院の運営について、ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。私からのお礼のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

(事務局)

それでは、以上をもちまして、第5回地方独立行政法人長野市民病院評価委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

○ 閉 会 午後1時27分